

第2次うるま市男女共同参画行動計画推進状況

施策の点検・評価の結果（R4 年度）

第2次うるま市男女共同参画行動計画は「男女共同参画意識の醸成」と「あらゆる分野における男女の活躍の推進」と「安全・安心な暮らしの実現」の3つの基本方針を柱とし、7つの基本目標のもと、各施策を全庁的に推進していく計画となっています。

施策の実施状況については、毎年度、担当課や推進本部による点検・評価を行い、推進状況を把握します。さらに、男女共同参画審議会を活用し、市民の視点でも事業の評価を行っています。最終的には、ホームページでの公表を行っています。

本計画の期間は10年間で、2019年度～2023年度の5年間は前期、2024年度～2028年度の5年間は後期となっております。来年度が中間年にあたり、後期策定に向け見直しを行う予定となっています。

【評価区分】

- | | |
|-------------|-----------------|
| A：予想以上であった | B：計画通りに進んでいる |
| C：遅れている | D：取り組むことができなかった |
| E：該当する事業がない | F：新たに取り組んだ |
| G：評価できない | |

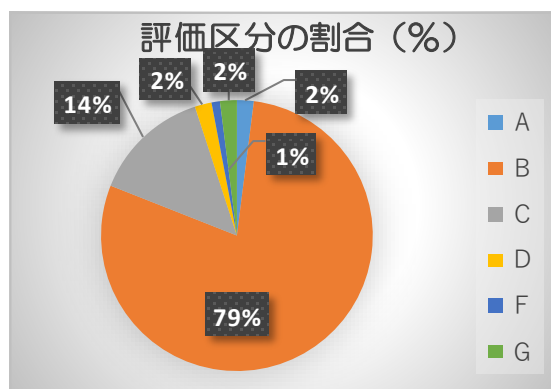
【実施区分】

- 継続：今後も継続する事業
 充実：更に充実を図る事業
 新規・検討：新たに実施予定、または検討する事業（中止も含む）

令和4年度の実施状況について全体的に集計すると、施策数延べ334件のうち評価区分E「該当する事業がない」134件を除くと200件となります。「該当する事業がない」を除いた200件に対する割合で見ますと、評価区分Aが4件で2%、Bが158件で79%、Cが28件で14%、Dが5件で2%、（E134件を除く）、Fが1件で1%、Gが4件で2%となっています。AとB（予想以上、計画通り）を合わせると162件で200件に対する割合は81%となっています。

<施策の点検・評価>

評価区分	施策数	割合（%）
A	4	2%
B	158	79%
C	28	14%
D	5	2%
F	1	1%
G	4	2%
計	200	100%
E	134	※該当する事業がない



◇基本方針別推進状況

基本方針1 【男女共同参画意識の醸成】

数値目標

指 標	各場面	現状値 (平成29年度)	目標値 (令和5年度)
目標1 男女の平等感の向上 各場面において 『平等である』 ※あらゆる場面での 男女の平等感につい て『平等』とする割 合	ア 家庭生活	33.7%	60.0%以上
	イ 職場	35.8%	
	ウ 学校教育の場（児童生徒）	60.5%	
	エ 地域活動・社会活動の場	38.0%	
	オ 政治の場	17.5%	
	カ 法律や制度の上	29.4%	
	キ 社会通念・慣習・しきたり等	13.6%	
	ク 社会全体で見た場合	15.8%	

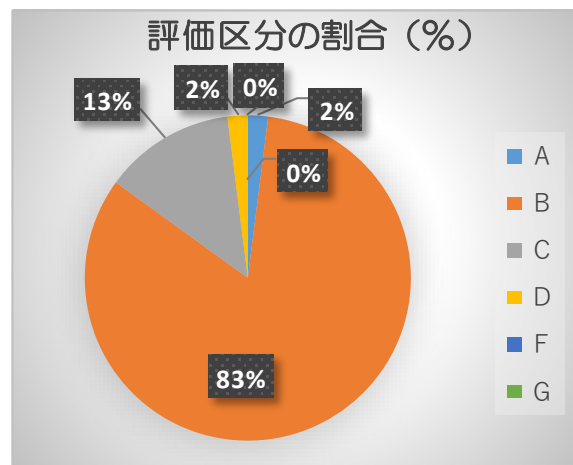
※現状値はH29年度「うるま市男女共同参画に関する意識調査報告書」より

基本目標

- (1) 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発の推進
- (2) 個々の人権の尊重と多様性を認め合う社会の推進

<施策の点検・評価>

評価区分	施策数	割合(%)
A	1	2%
B	33	83%
C	5	13%
D	1	2%
F	0	0%
G	0	0%
計	40	100%
E	3	※該当する事業がない



- A、B（計画通り、予想以上） ➡ 85%
 C、D（遅れている、取り組みなかった） ➡ 15%
 F（新たに取り組んだ） ➡ 0%
 G（評価できない） ➡ 0%
 ※E（該当する事業がない） ➡ 1件を除く

基本方針2【あらゆる分野における男女の活躍の推進】

数値目標

指 標	現状値 (令和 4 年度)	目標値 (令和 5 年度)
目標 2 各種委員会・審議会での女性の登用率	31.1% (参考：内閣府への報告値)	36.0%以上
目標 3 男性の育児休暇取得率（うるま市役所内） の向上	43.2%	13.0%

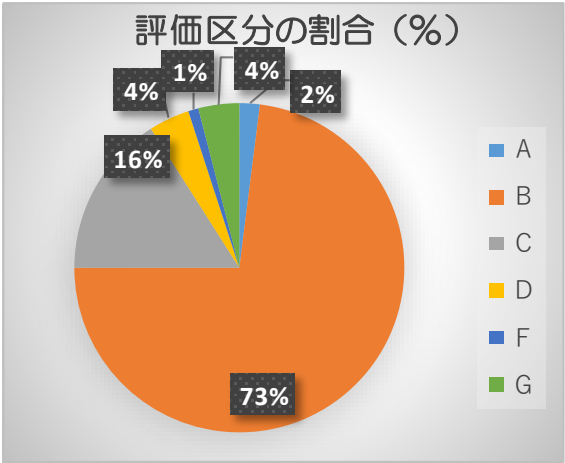
※現状値は R4 年度内閣府等への報告より

基本目標

- (1) 女性の能力を社会に生かすための積極的方策の推進
- (2) 家庭と仕事・地域活動の両立支援

＜施策の点検・評価＞

評価区分	施策数	割合 (%)
A	2	2%
B	74	73%
C	17	16%
D	4	4%
F	1	1%
G	4	4%
計	102	100%
E	126	※該当する事業がない



- A、B（計画通り、予想以上） ➡ 75%
- C、D（遅れている、取り組めなかった） ➡ 20%
- F（新たに取り組んだ） ➡ 1%
- G（評価できない） ➡ 4%
- ※E（該当する事業がない） ➡ 111 件を除く

基本方針 3【安全・安心な暮らしの実現】

数値目標

指 標	各場面		現状値 (平成29年度)	目標値 (令和5年度)
目標4 暴力だと思ふ行為に関する認識 ※どのような場合、状況が暴力に当たるかという認識	ア	平手で打つ	66.5%	80.0%以上
	イ	殴るふりをしておどす	52.5%	
	ウ	生活費を渡さない	63.1%	
	エ	お金の使途を細かくチェックする	22.4%	
	オ	何を言っても長時間無視し続ける	51.0%	
	カ	「誰のおかげで食べられるんだ」などに見下して言う	71.2%	
	キ	親兄弟、友人との付き合いを禁止・制限する	63.7%	
	ク	相手の交友関係や電話、メールなどをチェックする	53.9%	
	ケ	嫌がっているのに性的な行為を強要する	81.5%	
	コ	避妊に協力しない	70.2%	

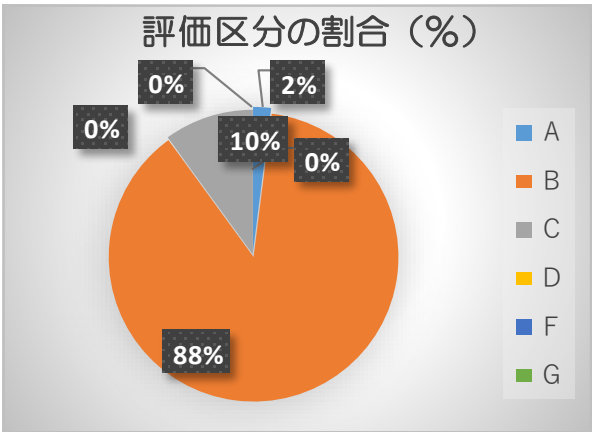
※現状値はH29 年度「うるま市男女共同参画に関する意識調査報告書」より

基本目標

- (1) 生涯を通じた男女の健康支援
- (2) 女性等に対するあらゆる暴力の根絶
- (3) 男女共同参画の視点に立った防災対策

＜施策の点検・評価＞

評価区分	施策数	割合 (%)
A	1	2%
B	51	88%
C	6	10%
D	0	0%
F	0	0%
G	0	0%
計	58	100%

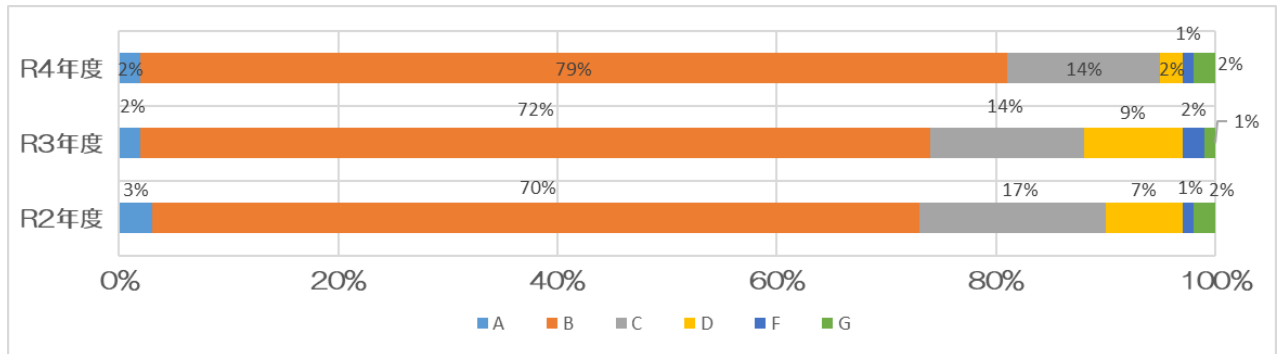


E	5	※該当する事業がない
---	---	------------

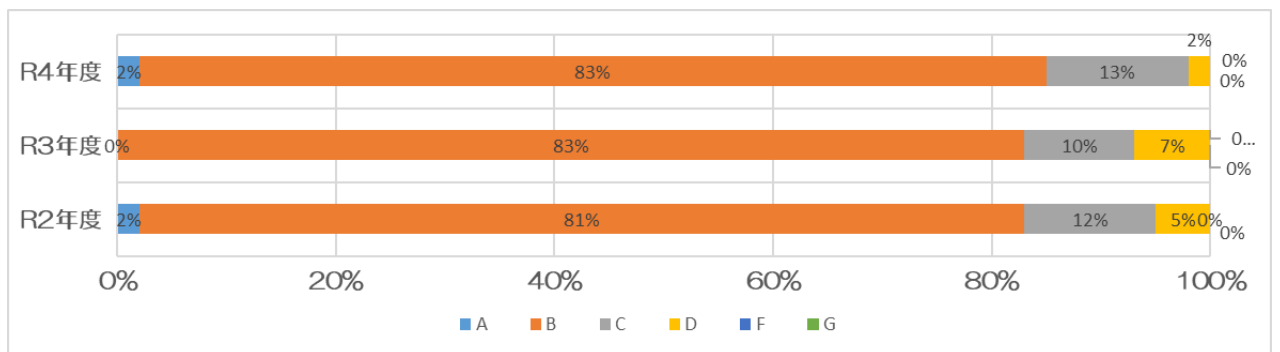
- A、B（計画通り、予想以上） ➡ 90%
- C、D（遅れている、取り組めなかった） ➡ 10%
- F（新たに取り組んだ） ➡ 0%
- G（評価できない） ➡ 0%
- ※E（該当する事業がない） ➡ 2件を除く

《 進捗状況の前年度比較 》

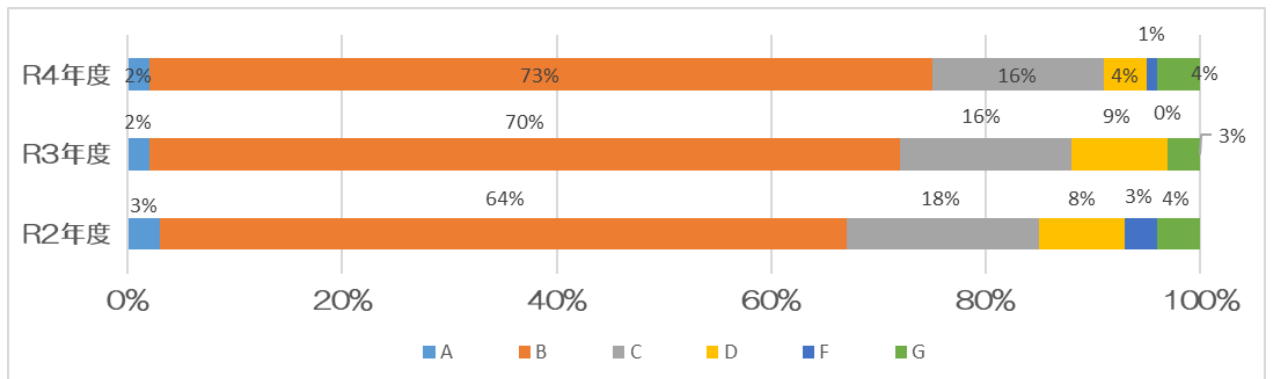
① 全体



② 基本方針 1



③ 基本方針 2



④ 基本方針 3

